



★ラグビーW杯を目指して 日本チームに期待しよう！①

手前味噌かもしれませんが、このところの日本チームの活躍ぶりが目立ってきました。我々の記憶にあるのは、前回大会予選リーグの「対南アフリカ戦」の大勝利でしょうか…。しかし、あれとて緻密な分析に基づき、正確にゲーム展開できるような技術があったからこそ実現できたのでした。

この6月には強豪イタリアに1勝1敗、同格のジョージアには初の完封勝利でしたので、手応えは十分。今後は、来年9月20日の開幕戦(日本vsロシア)に向け、さらに日本代表のブラッシュアップを図っていく必要があります。

【日本代表の日程】

10月26日	世界選抜戦	花園ラグビー場
11月3日	ニュージーランド戦	東京スタジアム
11月17日	イングランド戦	英トウイッケナム
11月24日	テストマッチ (相手未定)	未定
2019年 2/4~7/6	スーパーラグビー	日本・シンガポール 豪州・南アフリカ
7月	パシフィック・ネーションズ・カップ (3試合程度)	未定
8~9月	強化試合	未定
9月20日	W杯開幕戦 (対ロシア)	東京スタジアム

ところで、我が日本チームの積み上げに欠かせないのは、「スーパーラグビー」への参戦というものです。2016年から、南半球最高峰のリーグである「スーパーラグビー」に、日本チームとして参戦しました。このリーグは世界強豪国であるNZ、豪州、南ア、アルゼンチンのトップチーム計14と日本チームを加えて、各ブロックで16試合が行われます。

日本チームの名前は「サンウルブズ」。「太陽」と「狼」を掛け合わせた名称で、ほとんどの日本代表選手がこのチームに参加しております。さしずめ日本代表を強化する目的で結成され、日本代表ヘッドコーチであるジョセフ氏に、このチームでの指揮を兼務させました。ただ残念ながら、昨年は3勝しか上げられず(それだけ対戦相手が強い)、ブロック最下位に甘んじております。

既に1年を切った現在、日本代表は猛練習で鍛えたタフな心身を武器に、さらにバージョンアップが期待できます。体格的には小柄な民族ではありますが、「相手に力を出させないスクラム」等、色々工夫の成果を見守っていきましょう。

今月の

水戸まさし応援団

「冬めく」

「暑いですな〜」から「寒くなりました」に挨拶が変わった。自然の姿は、まだ晩秋らしさを保っているのに、身体は冬を感じる。今の野党に重なる感覚ではないか。根が深く、眼には見えない水面下の主導権争いを払拭する刷新を野党に期待したい。願わくば、天下国家を論ずることも大切だが、日常生活をなおざりにすることのないよう、願うのみである。

「紅葉に置けば紅の露」という諺がある。透明な露も紅葉の上に乗ると赤く見えると言いう意味だ。政権与党の〇〇チルドレンも結構だが、人物を見極めるのは有権者の努めである。

地域に寄り添い、地道にボランティア活動を精力的に取り組む傍ら、来年2月に向けて第九合唱特訓中の水戸将史さんを前に押し出して、「こうと思う。「明日を信じて、やがて必ずチャンスが巡ってくる。待つこと、これは人生の秘訣だ」と言われている。「待てば海路の日和あり」というではないか。国政復帰が近いことを願い、エールを送りたい。

水戸まさし応援団

Mチーム 益田 正廣

◆事務所
〒245-0008
横浜市泉区弥生台26-6
TEL:045-814-3001 FAX:045-814-3007
メール:kickoff310@gmail.com

◆HP: <https://www.kickoff310.com/>
◆Face Book:「水戸将史」で検索
◆Twitter: @mito_kickoff
◆メルマガ:登録はHPから